

# 生活の変化を映しだす荒川の水質

## きれいになりつつある荒川の水

昭和30年代後半から、流域の開発が進み、人口が増えたり、生活が豊かになったりして水を使う量が増えたため、荒川へのはい水の量も増え、川の水はだんだん汚れてきました。

現在は、工場などのはい水を取りしめる法律が制定されたり、家庭からのはい水をきれいにする下水道の建設が進んだことで、きれいな水にもどりつつあります。

しかし、荒川の水は、今後さらに飲み水などとして利用されることになっていて、流域で生活するすべての人が協力し、きれいにする必要があります。

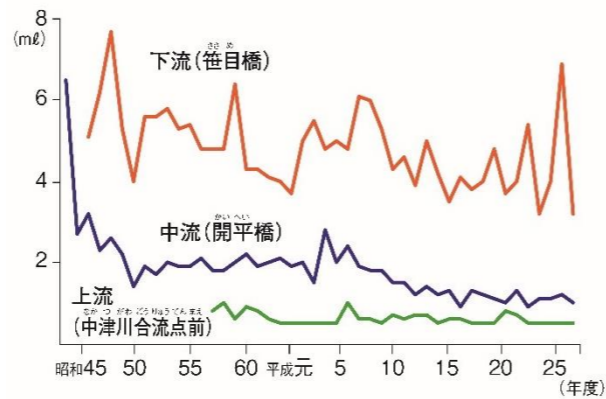
### ※BOD(生物学的酸素要求量)とは……

川のごよごれのていどを表す目じるしです。数値が高くなるほど、よごれが大きくなることを示します。



きれいな上流

### ●荒川の水質の変化(BODの年間平均値)



川のごよごれ(平成26年度)  
河川水質状況図(「埼玉県環境白書 平成27年版」より)

## 生息する魚の種類で水質を調べよう

川にいる魚には、水のきれいなところにしか生息できないものや汚れたところを好んで生息するものがあります。そこで、どんな魚が生息しているかを調べることによって、その場所の水質がわかります。

調査は、じっさいに水中メガネで泳いでいる魚を見たり、網で魚をすくって見たりするほか、釣りをしている人などにどんな魚が釣れるかを聞いてみたりして行います。

### ●淡水魚類別にみた自然度指数

非常によい環境	よい環境	ややよい環境	注意を要する環境
アユ	ウグイ	オイカワ	モツゴ
ヤマメ	タナゴ	チチブ(ハゼ類)	フナ
(その他) イワナ、トゲウオ類、カジカ類	(その他) ホトケドジョウ、カマツカ、カワムツ、スナヤツメ、タナゴ類	(その他) シマドジョウ、アブラハヤ、ナマズ、タモロコ、メダカ	(その他) カダヤシ、ドジョウ



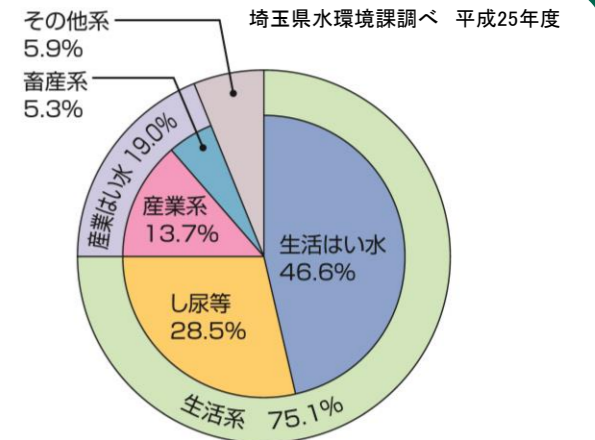
きれいな川のシンボル「ムサシトミヨ」

きれいな小川をすみかとするムサシトミヨは、熊谷市の元荒川の一部にしかいない貴重な魚で「県の魚」に指定されています。

### 川の豆知識 荒川の水をよごすのはだれ?

川をよごす原因にはいろいろありますが、そのなかで一番大きな割合になっているのは、家庭から出される生活はい水です。生活はい水は、台所での洗いのものや洗たく、フロ場などからのはい水です。

工場などから出されるはい水や、ちく産などから出されるはい水があります。



●BODで見た川を汚す原因